

平成30年度津山洋学資料館秋季企画展

# 天を測り 地を量る



会 期：10月6日(土)～11月18日(日)  
開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)  
休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日  
会 場：津山洋学資料館 企画展示室

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地  
TEL 0868-23-3324 FAX 0868-23-9864



記念講演会

## 「天を測り 地を量る」

講師：国立科学博物館  
産業技術史資料情報センター長

鈴木一義 先生

日時：10月7日(日) 10:00～11:30

会場：津山洋学資料館 GENPO ホール



津山洋学資料館  
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

# 天を測り 地を量る

「測量」という言葉は、「測量地（天を測り、地を量る）」という中国の言葉に由来しているとされ、江戸時代には土地をはかることだけでなく、天をはかる天文学でも用いられていました。

測量術と天文学は、どちらも古代に中国や朝鮮半島から知識が伝来しました。江戸時代になると、西洋からもたらされた知識や技術を取り入れ、相互に影響を与えながら大きく発展していきます。

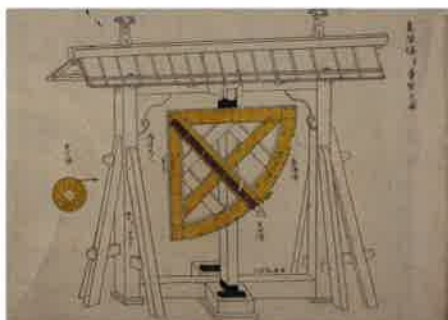
本展では、日本で初めて実測による日本地図を作成し、測量史に大きな足跡を残す伊能忠敬の没後200年を記念し、江戸時代における測量術と天文学の歴史をご紹介します。



権盤 江戸時代後期



天文観測や測量器具の広告チラシ  
天文・地方測量器 引札  
大野規周 1849（嘉永2）年



幕府天文方の天体観測器具の図  
阿蘭陀司天台象限儀図巻  
寛政年間（1789～1800）



遠眼鏡  
江戸時代後期（19世紀）



オランダ人に学んだと伝えられる測量術  
清水流免許皆伝状  
1693（元禄6）年



日本図皿 明治時代

※資料は全て個人所蔵



方位をはかる  
半円方位盤 江戸時代



歩数をはかる  
歩時計 江戸時代



西洋の天文学を伝えた中国の書  
『天経或問』遊子六著・西川正休訓点  
1730（享保15）年刊

- 開館時間／9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日（会期中の休館日：10/9・10・15・22・29、11/5・6・12）
- 入館料／一般300円、高校・大学生200円（常設展示と共通・30名以上の団体は2割引）

**津山洋学資料館**  
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地  
TEL:0868-23-3324 FAX:0868-23-9864  
URL: <http://www.tsuyama-yougaku.jp>  
e-mail: [yougaku@city.tsuyama.lg.jp](mailto:yougaku@city.tsuyama.lg.jp)



- 交通のご案内
  - ・JR津山駅から東循環ごんごバス南廻り線で12分、西新町下車徒歩2分
  - ・中国自動車道 津山ICから車で15分・院庄ICから車で20分（敷地内駐車場10台）